

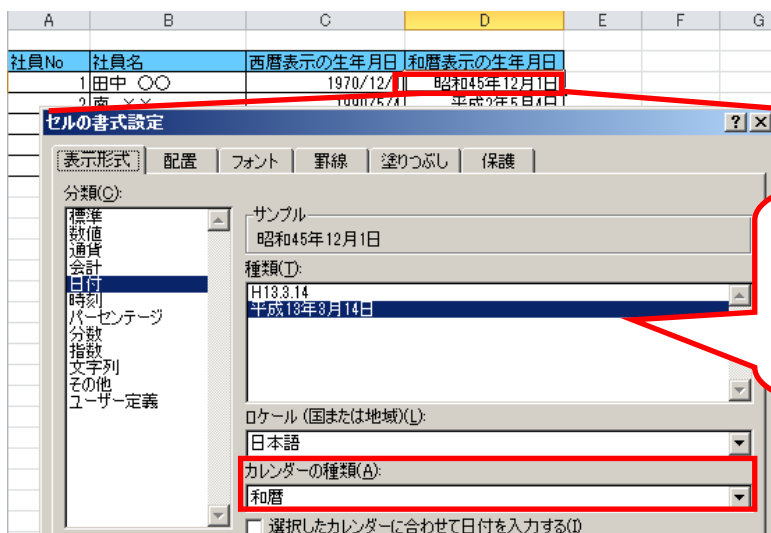
教えて！Excel先生

No.96 西暦表示を簡単に和暦表示に変更する方法

■ 機能紹介

西暦で入力している日付を和暦に変更する方法として、表示形式での変更を利用することが多いと思いますが、関数で変更する方法があるのをご存知でしょうか。

今回は西暦表示で入力した日付を簡単に和暦表示に変える方法をご紹介します。



通常は「セルの書式設定」の表示形式を変更することが多いと思いますが、今回は関数を使った方法をご紹介します。

■ 操作方法

	A	B	C	D
1				
2	社員No	社員名	西暦表示の生年月日	和暦表示の生年月日
3	1	田中 ○○	1970/12/1	
4	2	南 ××	1990/5/4	
5	3	西野 △△	1926/7/15	
6	4	北村 □□	1989/12/20	
7	5	東屋 ●●	1989/1/2	

①

①西暦の生年月日がセットされている Excel を起動します。
今回は、和暦表示するための生年月日項目を右側に作成しておきます。

	A	B	C	D
	社員No	社員名	西暦表示の生年月日	和暦表示の生年月日
	1	田中 ○○	1970/12/1	=DATESTRING(C3)
	2	南 ××	1990/5/4	=DATESTRING(C4)
	3	西野 △△	1926/7/15	=DATESTRING(C5)
	4	北村 □□	1989/12/20	=DATESTRING(C6)
	5	東屋 ●●	1989/1/2	=DATESTRING(C7)

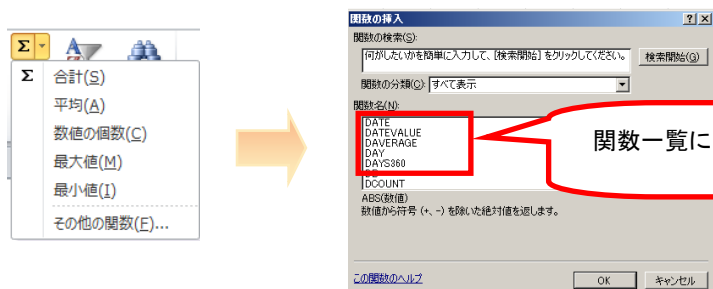
②

②和暦表示をしたいセルを選択し、

「=DATESTRING(C3)」と直接入力(※)します。

ここに「西暦表示の生年月日」項目(セル番号)をセットします。

(※)通常利用する「関数の挿入」などからは選択できませんので、直接セルに関数を入力してください！



関数一覧には表示されないのご注意ください！！

	A	B	C	D
1				
2	社員No	社員名	西暦表示の生年月日	和暦表示の生年月日
3	1	田中 ○○	1970/12/1	昭和45年12月01日
4	2	南 ××	1990/5/4	平成02年05月04日
5	3	西野 △△	1926/7/15	大正15年07月15日
6	4	北村 □□	1989/12/20	平成01年12月20日
7	5	東屋 ●●	1989/1/2	昭和64年01月02日

③

③和暦表示の結果が表示されました！

今回は、西暦表示の生年月日項目を参照する内容をご紹介しましたが、もちろんセル番号の部分に直接西暦の生年月日を入れても同じ結果を表示することができます。

その場合は、「**=DATESTRING("1970/12/1")**」と入力してください。

生年月日をダブルコーテーションで括る必要があります。

なお、ご紹介した「DATESTRING」関数は、他の表計算ソフトとの互換性を保つために存在しているため、今後は利用できなくなってしまう可能性もあります。(現在の主流である Excel 2013 までは利用可能です。)

そのため、もう一つの TEXT 関数を利用した方法もご紹介します。

	A	B	C	D	E
1					
2	社員No	社員名	西暦表示の生年月日	和暦表示の生年月日	
3	1	田中 ○○	1970/12/1	昭和45年12月01日	
4	2	南 ××	1990/5/4	平成02年05月04日	
5	3	西野 △△	1926/7/15	大正15年07月15日	
6	4	北村 □□	1989/12/20	平成01年12月20日	
7	5	東屋 ●●	1989/1/2	=TEXT(C7,"ggge年mm月dd日")	

①和暦表示をしたいセルを選択し、「**=TEXT(C7,"ggge年mm月dd日")**」と入力します。

	A	B	C	D
	社員No	社員名	西暦表示の生年月日	和暦表示の生年月日
	5	東屋 ●●	1989/1/2	昭和64年01月02日

②和暦表示された結果が表示されます。

	A	B	C	D
	社員No	社員名	和暦表示の生年月日	西暦表示の生年月日
	6	菅 ○○	昭和50年1月1日	1975/01/01

③逆に、文字で入力している和暦を西暦表示したい場合は、

「**=TEXT(C7,"yyyy/mm/dd")**」と入力すれば、西暦表示になります。
(利用条件によっては、うまくいかない場合もありますのでご注意ください。)

管理している名簿などでも利用することができる機能だと思いますので、ぜひお試しください。